

科目名	臨床心理地域援助特論 [院]					単位	2.0
担当教員	目黒 達哉						
授業形態	講義	開講期間	後期	配当年次	1, 2	授業番号	6006

●授業のテーマ

臨床心理地域援助研究—コミュニティ臨床心理士の専門性とボランティアとの協働・連携—

●到達目標

臨床心理地域援助の概念と方法論を理解でき、実践的展開ができるようになる。

●学習内容(授業概要)

臨床心理士の専門的業務に臨床心理地域援助が位置づけられている。この専門業務は臨床心理検査、臨床心理面接に精通していることが前提となる。

この講義では、現代社会における臨床心理学的諸問題を理解でき、また臨床心理地域援助の概念、方法論（危機介入、コンサルテーション、社会的援助組織づくりの方法など）を理解できる。さらに実践的展開もできるようになる。

●学習内容(授業計画)

1. オリエンテーション、現代社会における臨床心理学的諸問題  
＜コミュニティ臨床心理士の専門性＞
2. 臨床心理地域援助の概念
3. 危機介入
4. コンサルテーション
5. 社会的援助組織づくりの方法
6. 医療領域における実践的展開
7. 社会福祉領域における実践的展開
8. 教育領域における実践的展開
9. 開業領域における実践的展開  
＜ボランティアとの協働・連携＞
10. ボランティア実践論
11. 中学生の事例
12. 大学生の事例
13. 傾聴ボランティアの実践研究
14. 傾聴ボランティアの養成事例
15. まとめ

●準備学習・事後学習の内容

準備学習：次回講義で実施する箇所についてテキストを読む。またそれに関連した文献研究を実施する。

事後学習：講義で実施した箇所についてレポート用紙等のまとめる。

●成績評価方法・基準

試験 80%、レポート提出 20%の基準で評価する。

●テキスト（必携）

目黒達哉著：『臨床心理的地域援助研究—コミュニティ臨床心理士の専門性とボランティアとの協働・連携—』 学術図書出版社 2014.

●参考文献／その他

適宜講義で紹介をする。

●履修上の注意

学生参加型のグループ討議等を実施するので、学生の皆さんの積極的な参加を望む。